

健診検査センターニュース

No.510 号

新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、下記の検査項目を外部委託項目として新規受託することとなりましたので、お知らせいたします。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開 始 日 : 平成 26 年 4 月 1 日 (火) より開始

開 始 項 目 : 3473 抗 ARS 抗体

依 頼 方 法	総合検査依頼書の備考欄に、「抗 ARS 抗体」とご記入ください。
検 査 方 法	ELISA
採 取 容 器 (採取量)	① 分離剤入り採血管 (血液 2.0 ml)
保 存 方 法	冷蔵
基 準 値	25.0 未満 陰性
所 要 日 数	3 ~ 9 日
実 施 料 (判 断 料)	190 点 (「D014」自己抗体検査の 16) (免疫学的検査 144 点)
備 考	不活化 (非働化) 検体では、データ影響を及ぼす場合がありますので避けてください。

▼保健算定上の条件

保険適応	<ul style="list-style-type: none"> ・本検査と抗 Jo-1 抗体定性、抗 Jo-1 抗体半定量又は抗 Jo-1 抗体定量を併せて実施した場合は主たるもののみ算定する。 ・本検査と「9」から「12」までに掲げる検査を 2 項目又は 3 項目以上行った場合は、所定点数にかかわらず、それぞれ 320 点又は 490 点を算定する。ただし、本検査と抗 Jo-1 抗体定性、抗 Jo-1 抗体半定量又は抗 Jo-1 抗体定量を併せて実施した場合は 1 項目として数える。
------	--

●参考文献

山田 祐介, 他 : リウマチ科 45 (2) : 133~138, 2011. (検査方法参考文献)
Ran Nakashima, et al : PLOS ONE9 (1) e85062 : 1~7, 2014.

●抗ARS抗体

多発性筋炎・皮膚筋炎（Polymyositis/Dermatomyositis：PM/DM）は、骨格筋を障害する自己免疫性の炎症性疾患です。小児から高齢者まで幅広い年齢層で発症し、症状は多彩で個人差があります。

PM/DMでは、多様な特異的自己抗体が出現しますが、そのなかで最も高頻度にみられるのがアミノアシル tRNA 合成酵素（Aminoacyl-tRNA Synthetase：ARS）に対する抗ARS抗体です。

抗ARS抗体には、抗Jo-1抗体をはじめとした数種類の自己抗体が同定されており、これらが陽性の患者では、共通した臨床的特徴がみられ、「抗ARS抗体症候群」を呈します。その特徴に、極めて高い確率で間質性肺炎を併発し、治療反応性はステロイドが奏功するが再燃しやすいことが知られています。

本検査は、既存の抗Jo-1抗体を含む、5種類の抗ARS抗体を一括して検出いたします。抗ARS抗体の検出は、PM/DMの診断、治療法の選択、予後の予測に期待されています。

▼対象疾患

- 多発性筋炎（Polymyositis：PM）
- 皮膚筋炎（Dermatomyositis：DM）
- 間質性肺炎
（Interstitial Pneumonia：IP）

▼関連項目

- 抗Jo-1抗体
- 抗核抗体（ANA）
- KL-6
- 肺サーファクタントプロテインD（SP-D）

開始項目： 3476 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG
 3477 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA
 3478 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM

検査項目名	クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG	クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA	クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM
依頼方法	総合検査依頼書の備考欄に、「クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG」とご記入ください。	総合検査依頼書の備考欄に、「クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA」とご記入ください。	総合検査依頼書の備考欄に、「クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM」とご記入ください。
採取容器（採取量）	① 分離剤入り採血管 （血液 3.0 ml）		
保存方法	冷蔵		
所要日数	3～5日		
検査方法	ELISA		
基準値	30未満 陰性 判定基準 次ページ参照	8未満 陰性 判定基準 次ページ参照	0.5未満 陰性 判定基準 次ページ参照
実施料	70点 （「D012」感染症免疫学的検査の「9」）	75点 （「D012」感染症免疫学的検査の「10」）	160点 （「D012」感染症免疫学的検査の「28」）
判断料	免疫学的検査 144点		

▼判定基準

・クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG

EIU 値	判定
EIU<30	陰性（-）
30≤EIU≤45	判定保留（±）※1
EIU>45	陽性（+）

・クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA

EIU 値	判定
EIU<8	陰性（-）
8≤EIU≤12	判定保留（±）※1
EIU>12	陽性（+）

※1：28日以降に採血した血清による再検査をお勧めいたします。

・クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM

S/CO 値	判定
S/CO<0.5	陰性（-）
0.5≤S/CO≤1.1	判定保留（±）※2
S/CO>1.1	陽性（+）

※2：10日以降に採血した血清による再検査をお勧めいたします。

●検査方法参考文献

松本 明：第22回日本臨床微生物学会総会ワークショップ1（IgG、IgA 共通）

宮下 修行，他：小児科診療71（1）：95～99，2008.（IgM）

●クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG・IgA・IgM

肺炎クラミジアは、百日咳やマイコプラズマ肺炎とともに長引く咳症状が特徴の呼吸器感染症で、発症は小児から高齢者まで幅広い年齢層で認められます。一般に診断に用いられる抗体価測定では、初感染においてはIgMが、再感染ではIgGとIgAが有用とされています。このたび、感度・特異性に優れた新試薬での受託を開始いたします。

検査受託中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目の受託を中止させていただくことになりましたので、お知らせいたします。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

受託中止日：平成26年4月30日（水）より受託中止

中止項目：4536 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG
4537 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA
3231 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM

代替項目	3476 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgG
	3477 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgA
	3478 クラミドフィラ（クラミジア）ニューモニエ IgM

受託中止日：平成26年4月1日（月）より受託中止

中止項目：2887 Co-GM1 自己抗体
2952 ミトコンドリア酵素欠損ミオパシープロファイル
2953 ミオグロビン尿症プロファイル
2954 脂質貯蔵ミオパシープロファイル
2955 グリコーゲン貯蔵ミオパシープロファイル A

備考	委託先の受託中止に伴う受託中止
----	-----------------

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail : info@hma-labo.jp